

<vol. 139 の記事>

- 行ってきました クラブパレット!
- 富岡町さくらSCの方々と再会!



### クラブパレット訪問

昨年度から始まった、さいたま市内の地域SCとの合同勉強会。今年度の最初の活動は・・・石川県かほく市のクラブパレットの視察でした。

中学校の体育館を社会体育施設として整備し、クラブパレットが管理。学校の中に地域を融合させたこの取り組み・・・とてもとても素晴らしい取り組みです。

#### ■視察団は総勢12名

さいたまSC2名、桜区地域SCさくらっく3名、美園うらら1名、川口きゅぼら1名に浦スポからは5名が参加!。浦スポ伊藤理事を団長に、7月29～30日の一泊二日で、石川県まで行ってきました。パレットのクラブハウスには、たくさんの活動記録が張り出してあったり、お茶を飲むカフェを会員の力で整備したり、クラブを盛り上げるいろいろな工夫がみられました。

パレットで学んだことを、これからのクラブづくりに活かしていきたいと思います。



◆パレットが管理する宇ノ気中学校体育館兼市民体育館◆

#### ■帰路、富山県小矢部市おやべSCにも伺いました!

クラブパレットの皆さんのお薦めで、急きょ、小矢部市のおやべSCにも立ち寄りさせていただきました。

急な訪問にも関わらず、歓迎してくださり、いろいろな情報提供をいただきました。



◆ホッケーが盛んなおやべSCには芝生のグラウンドが◆

全国では、クラブの交流がどんどん始まっています。みなさんも旅先で、地域スポーツクラブのことちょっと気にしてみてください。そして、みかけたら、声をかけてみてください。「浦和スポーツクラブというところで活動しているのですが。。。」と。きっと旅先でも思わぬ出会い、楽しみが出来ると思います。クラブの仲間は全国にいます。困った時にも助けてくれますよ^^。

#### ■次回勉強会は、岩手の司東さん登場!

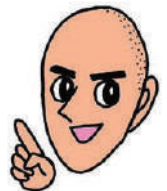
勉強会の次回は、岩手県北上市クラブフォルダの司東さんをお招きします。

2004年に設立されたフォルダは、立わずか8年にして北上市内10カ所施設について指定管理者となり、事務スタッフ数も20人を超える成長著しいクラブです。また、震災発生後から今まで、クラブの活動として様々な支援を地域に対し積極的に行ってきています。今回の勉強会では、クラブの中心人物である司東さんにクラブのマネジメントおよび震災支援活動についてお話を頂きます。

日時 10月13日(土) 18時半～20時半

場所 浦和コミュニティセンター

人数に限りがありますので、参加希望の方は、お早目にクラブ事務局まで!



### 富岡町 さくらSCの皆さんとの再会

昨年10月、富岡町の皆さんの避難先の福島県大玉村で開催された「さくらスポーツクラブ」のスポーツフェスタに、浦スポから28名で参加させていただきました。

間もなく1年、福島県郡山市の仮設住宅に入居されているさくらSCクラブマネージャー林さんをはじめとしたクラブの皆さんにお会いすることができました。

#### ■笑顔に会えました

昨秋伺った時には、天候(雨)のせいだったかもしれませんが、会場にいた爺ちゃん婆ちゃんに、あまり笑顔が見られませんでした。仮設住宅もできていない、避難所暮らしの方も少なくなかった時期だったためかもしれません。

仮設住宅団地にある集会所で行われた体操教室。参加者は20名弱。クラブマネージャー林さんから、ご紹介いただき、「昨年10月に大玉村にお邪魔しました」と話したら、

「私も行ってたわよ！」と元気な声が^^。

この日は、ボールを使ったエクササイズが中心でしたが、とてもしっかりとプログラムをこなされていました。林さんからは「この仮設は、早くから運動教室を始めたのでみんな動けるほうです。地域によっては、全然ケアできていないところがあるので心配です」とのこと。いわき市内から福島市内まで各地に分散してしまった市民の方の健康管理は、とても大変そうでした。



### ■「クラブがあって良かった。つながっていられる！」

昨秋のイベントから始まり、ウォーキングやハイキングなどイベントを開催してきているそうです。震災前は20~30名程度であったイベント参加者が、いまや100名を超える応募があるそうです。散り散りになってしまった住民同士が、再会し、元気を確かめ合い、そしてさらに元気になってそれぞれの避難先に戻っていかれるそうです。さくらSCがなかったら、そういう機会も作れなかったと思う・・・とお話されていました。

### ■こんな出逢いも！

三春町にある葛尾村仮設住宅団地を訪れようと三春ダムサイトで立ち寄った「バケレルセンター」（農作物の放射線物質含有を計量する施設）。

ここで、事務を担当されていた松村さん。来ているポロシャツの袖には「さくらのマーク」。もしかして・・・と思ったら、さくらSCの方でした。



三春町内の仮設住宅に暮らしながら、働きにこられているそうです。「大玉村に伺いました・・・」とここでも話したら、「私もいたわよ。浦和から子ども達がきましたね」と。思わず、クラブ談義に花が咲きました！

今は、3B体操の指導者になるべく勉強中！ 資格がとれたら、地域の仲間の運動指導をしていきたいそうです。仮設住宅の不便な暮らしに負けず、新たな資格取得に取り組む松村さんの明るい笑顔が印象的でした。

## 夏休み 特別プログラム

### ■工作教室はスクラップブックづくり

毎年恒例の工作教室。今年は、スクラップブックづくりでした。夏休みの思い出の写真を貼り付け、世界で一つだけのオリジナルアルバムを、楽しそうにつくっていました。



### ■逆上がり教室也大盛況！

人気の逆上がり教室。何人も成功に導いてきた藍コーチに、さらに今年は協力的な助っ人が登場！

逆上がりの指導で読売教育賞を受賞した岩本先生をお招きしての開催です！「みんなはできる！」の掛け声のもと、くるりんベルト・タオルなどの補助具を使って、集中特訓です！



## プログラム紹介

### ■ノルディックウォーク

毎週金曜日の午前中に行っているノルディックウォーキング。さいたま市の貴重な緑の空間みぬま田んぼを、少しづつ歩いています。故郷のすばらしい環境を楽しみながら健康にもなる素敵なプログラムです。



### ■サッカー生涯コース（けやきリーグ）

生涯コースは、いくつかのグループに分かれてリーグ戦に参加しています。写真は、今期最終戦前のけやきリーグのメンバーです。炎天下11名ギリギリで戦いました(^\_^)



今期は、3勝3敗1分けの成績でした。

## クラブからの情報発信ツール

■クラブニュース：過去のニュースはWEBに掲載

■facebook：<http://www.facebook.com/urawasc>  
facebookでは、クラブの昔の写真を公表しています。

■メルマガも配信始めました：  
無料です。携帯からも簡単登録。



子どものスポーツ支援プロジェクト7月分は、

¥99,200—

をプロジェクトに送金いたしました。ご協力ありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。



2012年度、浦和スポーツクラブは、総合型地域スポーツクラブ活動助成を受けて活動しています。